

平成10年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成10年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成11年2月2日(火)に静岡ステーションホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者40名、委託関係者49名ほか、計93名の参集を得て、除草剤11

薬剤(57点)、抑草剤1薬剤、(5点)生育調節剤7薬剤(47点)、について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成10年度 常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量 g・ml < 水量 ml > / a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AK-01 液剤 (グリホエキス) (エイトアップ) (サンフーロン) グリホサートイソプロピルアミン塩 41% [TAC普及会]	カン キツ	適用性 継 続	千葉暖地園試、 愛知農総試蒲郡、 和歌山果園試、 長崎果試、 鹿児島果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50ml < 5, 10 ℓ > ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 25ml < 5 ℓ >	実	実) [カンキツ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下). ・ 一年生雑草対象 ; 25～50ml/a 多年生雑草対象 ; 50～100ml/a < 5～10 ℓ/a>. ・ 茎葉処理.
2. CG-231 乳剤 ブタフェナシル 100g/l [ハルティス アグロ]	カン キツ	適用性 継 続	千葉暖地園試、 愛知農総試蒲郡、 兵庫淡路農技、 宮崎総農試、 鹿児島果試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈20cm以下) ; 16, 20, 24ml < 10 ℓ > ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 50ml < 10 ℓ >	実 継	実) [カンキツ: 一年生広葉雑草] ・ 春～夏期 雑草生育期(草丈20cm以下). ・ 16～24ml/a < 10 ℓ/a>. ・ 茎葉処理. 継) ・ 草種及び雑草の大きさと薬量 について.
3. CG-231GT フロアブル剤 (レビンGT) ブタフェナシル 3.6% グリホサートイソプロピルアミン塩 14.4% [ハルティス アグロ]	カン キツ	適用性 継 続	三重農技紀南、 和歌山果園試、 広島果樹柑橘研、 香川農試府中、 熊本農研天草 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml < 10 ℓ > ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 50ml < 10 ℓ >	実	実) [カンキツ: 雑草全般] ・ 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下). ・ 40～60ml/a < 10 ℓ/a>. ・ 茎葉処理.

A. 除草剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
4. F-701 顆粒水和剤 カルフェントラジンエチル 0.7% グリホサートアンモニウム塩 25.0% [エフ・エム・シー]	カン キツ	適用性 新 規	果樹試かんキツ (口之津)、 大阪農技、 兵庫淡路農技、 大分農試津久見、 宮崎総農試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30、40、50g<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	継 継)	・ 効果、葉害の確認。
		薬 害 新 規	神奈川根府川、 広島果樹柑橘研 (2) 自主; 広島果樹柑橘研	[薬害試験] ①春期及び夏期 100→100g<10ℓ> ②春期又は夏期 250g<10ℓ> ; 土壌処理 ③春期又は夏期 40g<10ℓ> ; 茎葉処理		
5. F-702 液剤 新規化合物 0.5% 既知化合物 20.0% [エフ・エム・シー]	カン キツ	適用性 新 規	大阪農技、 広島果樹柑橘研、 香川農試府中、 佐賀果試、 熊本農研天草 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30、40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	継 継)	・ 成分未公開。 ・ 効果、葉害の確認。
6. HSD-972 フロアブル剤 アサフェニジン 120g/l グリホサート 140g/l [アグ・レボ・シ・ヤバ・ン、 デュボ・ン、三共]	カン キツ	適用性 継 続	静岡柑試、 山口大島かん試、 佐賀果試、 長崎果試、 熊本農研天草 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30、40、50、65ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	実 実)	[カンキツ: 雑草全般] ・ 春～夏期 雑草生育期(草丈30cm以下). ・ 40～65ml/a<10ℓ/a>. ・ 茎葉処理.
7. MON-96A 液剤 グリホサートアンモニウム塩 41% [日本モンサント]	カン キツ	適用性 継 続	果樹試かんキツ(興津)	[スギナ; 翌春調査含む] 春期 生育期(草丈20-25cm程度) ; 150ml<2.5、5ℓ>、200ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: フォント・アップ 液剤 200ml<5ℓ> (共に少水量散布/ス・ℓ)	実 継	(前回判定どおり) ・ 実) [カンキツ: 雑草全般] ・ 春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・ 一年生雑草対象 ; 25～50ml/a 多年生雑草対象 ; 50～100ml/a <2.5～5ℓ/a (専用/ス・ℓ使用)、 5～10ℓ/a>. スギナ対象 ; 150～180ml/a、 <2～5ℓ/a (専用/ス・ℓ使用)>. ・ 茎葉処理. 継) ・ スギナに対する翌春の効果の 確認. (試験実施中.)

A. 除草剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
8. MRS-195 液剤 グリホサートイソプロピル塩 41% [MRS普及会 ;マレゼン化工]	カン キツ	適用性 新 規	香川農試府中、 愛媛果試、 高知農技果試、 宮崎総農試、 鹿児島果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25、50ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:ラウンドアップ 液剤 25ml<10ℓ>	継 継	・効果、薬害の確認。
		薬 害 新 規	神奈川根府川、 広島果樹柑橘研 (2) 自主; 広島果樹柑橘研	[薬害試験] ①春期及び夏期 200→200mlg<10ℓ> ②春期又は夏期 500mlg<10ℓ> ;土壌処理 ③春期又は夏期 25mlg<10ℓ> ;茎葉処理		
9. NH-501 フロアール剤 (サンダーボルト) グリホサートトリメチル塩 28.5 % ピラフルフェンエチル 0.19% [日本農薬、ゼネカ]	カン キツ	適用性 継 続	鹿児島大学、 静岡柑試伊豆、 大阪農技、 徳島果試 (4)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;40、50、60ml<2.5、5ℓ> ;茎葉処理 対:サンダーボルトフロアール剤 50ml<10ℓ>	実 継	実) [雑草全般] ・春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・40～60ml/a<10ℓ/a>. ・茎葉処理. 継) ・散布水量について効果、薬害 の確認. (秋冬期処理は試験実施中.)
		適用性 継 続	<果樹試カネツ (興津)>、 <鹿児島大学>、 <香川農試府中>、 <大分農試津久見> (4)	[雑草全般] 秋冬期 雑草生育期 ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タッチタン液剤 40ml<10ℓ>		
10. YF-65① 液剤 (ブリアクソックスL) (マイゼット) ジクワッドシブプロミト 7% パラコートシクロリト 5% [ゼネカ]	カン キツ	適用性 継 続	兵庫淡路農技、 徳島果試、 佐賀果試 (3)	[多年生雑草及びスギナ] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;100、150、200ml <10ℓ(展着剤加用)> ;茎葉処理 対:バスス液剤 100ml<10ℓ>	実 継	(実の部分、前回(昭和51 年)判定どおり) 実) [カンキツ:一年生雑草全 般;刈取り代用] ・春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・80～100ml/a<10ℓ/a>. ・茎葉処理. 継) ・多年生雑草に対する薬量及び 効果の確認。
11. S-878 顆粒水和剤 グリホサート 12.0% S-482 1.2% [住友化学工業]	カン キツ	適用性 継 続 (9年度)	長崎果試(夏) (1)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;30、50g<10ℓ> ;茎葉・土壌処理 対:ブリアクソックスL液剤 100ml<10ℓ>	実 継	(前回判定通り) 実) [カンキツ:雑草全般] ・春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象 ;30～50g/a 多年生雑草対象 ;50～100g/a<10ℓ/a>. ・茎葉処理. 継) ・多年生雑草50g/aの効果確認。

B. 抑草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
1. KUH-913 液剤 (グラスショット) ヒ°スピリバ°ックNa 3% [クミアイ化学工業]	リンゴ	適用性 新 規	静岡柑試、 和歌山果園試、 広島果樹柑橘研、 愛媛果試、 熊本農研果樹 (5) 自主; 山口大島柑試 (概要なし)	[雑草全般(イネ科牧草含む)] 生育初期又は草刈り後 (草丈10~20cm) ;30、40、50ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:フリグ°ロツクL液剤 80ml<10ℓ>	継	継) ・効果、被害の確認。 ・使用場面について。

C. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
1. AKD-8083 乳剤 MCPB 20% [ア°ロ°カネヨリ]	伊予柑	適用性 継 続	<山口大島かん試> <愛媛果試> (2)	[へた落ち防止] 収穫20~10日前 ;3,000、2,000倍液 ;立木全面又は枝別散布 <30~40ℓ> 対:マ°ック乳剤 2,000倍液 (常温貯蔵)	—	— (・試験実施中)。
	伊予柑	作用性 継 続 (9年度)	果樹試カンキツ (口之津) (1)	[へた落ち防止 (越冬果実の落果防止)] 収穫20~10日前1回散布 ①無処理 ②3,000倍 ③2,000倍 ④対:GR-58乳剤 2,000(又は3,000)倍 <30~40ℓ> ;立木全面散布又は枝別散布 ;(常温貯蔵による)	—	— (・試験実施中)。
2. CS-2H 水溶剤 (セルバイン) 硫酸カルシウム二水和物 57% 塩化カルシウム 27% その他 16% [白石カルシウム]	ウンシュウ ミカン	適用性 継 続	<神奈川根府川>、 <静岡柑試>、 <愛知農総試 蒲郡>、 <和歌山果園試> (4)	[予措促進(浮皮防止)] ①夏秋期 8/下→9/下→10/中 ②秋期 9/下→10/中→11/中 ;300倍液 ;立木全面又は枝別散布 <果実から滴り落ちる程度> 対:ク°フ°ン水和剤 100倍液 着色開始期から2回散布	—	— (・試験実施中)。
3. HOK-813 乳剤 フェノール 20% [北興化学工業]	甘 夏	適用性 継 続	<静岡柑試伊豆>、 <三重農技紀南>、 <山口萩かん試>、 <熊本農研果樹> (4)	[へた落ち防止] 収穫10日前 ;50、100ppm ;立木全面散布 <果実から滴り落ちる程度> 対:HOK-813乳剤 100ppm 収穫30日前 対:マ°ック乳剤 100ppm 収穫10日前 対:無処理	実・ 継	(前回判定どおり) [伊予柑、甘夏、ネ°フルオレンジ]: へた落ち防止 ・収穫前30~10日、1回散布。 ・4,000~2,000倍 (50~100ppm)。 ・立木全面散布。 継) ・効果、被害の確認。 (・試験実施中)。
	ネ°フル オレンジ	適用性 継 続	<香川農試府中>、 <徳島果試> (2)			
	伊予柑	適用性 継 続	<静岡柑試伊豆>、 <広島果樹柑橘>、 <山口萩かん試>、 <愛媛果試> (4)			

C. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
4. MB-975 液剤 グルコン酸カルシウム 64% 乳酸カルシウム 16% [丸和ハイオカル]	早生・ 普通 ウンシュウ ミカン	作用性 継 続	果樹試カンキツ (興津)、 果樹試カンキツ (口之津) (2)	[減酸(品質向上)] ; 別途協議 ; 枝別散布 <果実から滴り落ちる程度>	継	[早生ウンシュウミカン] ・ 効果の確認. ・ 効果の発現内容について. [普通ウンシュウミカン] (・ 試験実施中) .
	早生 ウンシュウ ミカン	適用性 継 続	鹿児島大学(2)、 三重農技紀南、 和歌山果園試、 愛媛果試、 佐賀果試、 長崎果試、 熊本農研果樹 (6)	[減酸(品質向上)] ① 8/20→9/5(月日は目安) ② 9/5→9/20 ③ 9/20→10/5 ④ 10/5→10/20 ; 200倍液 2回散布 ; 枝別散布 <果実から滴り落ちる程度> 対: 無処理		
	普通 ウンシュウ ミカン	適用性 継 続	<鹿児島大学>、 <神奈川県川根>、 <静岡柑試>、 <三重農技紀南>、 <福岡農総試園研> (5)	[減酸(品質向上)] ① 9/5→9/20(月日は目安) ② 9/20→10/5 ③ 10/5→10/20 ④ 10/20→11/5 ; 200倍液 2回散布 ; 枝別散布 <果実から滴り落ちる程度> 対: 無処理		
5. PDJ+GA ₃ (現地混用)液剤 n-propyl Dihydrojasmonate(DPJ) 5% Gibberellic Acid (GA ₃) 4% [日本ゼオン、トーマ]	日向夏	作用性 継 続	<静岡柑試伊豆>、 <愛媛果試南予> (2)	[着果向上、肥大促進] 有葉果の開花盛期 ; ①PDJ 50ppm+GA 50ppm ②PDJ 50ppm+GA 100 ③PDJ 100 +GA 100 ; 花(果)房散布 <滴り始める程度> 対: GA 300ppm	—	(・ 試験実施中) .
6. RIC-1 液剤 (ケルパック66) 海藻ホジネート (つづく)	はるみ 19号 不知火	作用性 継 続	果樹試カンキツ(興津) (1)	[発根促進] ; 別途協議	実 継	(前回判定どおり) ・ 実 [カンキツ: 根の発育促進] ・ 3~4月 ・ 原液1~3ml/樹 <1.0~3.0ℓ/樹>. ・ 灌水処理. 継)・効果の確認. (・ 一部は試験実施中) .
	カン キン (不知 火)	適用性 継 続	<静岡柑試> (1)	[苗木; 根及び地上部の発育生長 等に及ぼす影響; 3年目] ; 3~4月 ; 原液1、2、3、5ml/樹<1-3ℓ/樹> ; 灌水処理 対: 無処理<水1-3ℓ/樹>		
	不知火	作用性 継 続	<果樹試カンキツ (口之津)>(1)	[生育促進] ; 別途協議	—	(・ 一部は試験実施中) .
	ウンシュウ ミカン	作用性 継 続	果樹試カンキツ (口之津)、 鹿児島大学、 <静岡柑試> (3)	[樹勢・品質向上・収量 (連年処理)] ; 申請書参照		
	不知火	作用性 継 続	<果樹試カンキツ (口之津)>(1)			
	不知火	適用性 継 続	<広島果樹柑橘>、 <愛媛果試岩城>、 <熊本農研天草> (3)	[樹勢・品質向上・収量 (連年処理)] ; 申請書参照		

C. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
6. R I C - 1 液剤 (つづき) [ロイヤルインダストリーズ]	宮内 伊予柑 吉田 ネーブル	作用性 継 続	<果樹試験場> (口之津) (1)	[品質向上・収量(連年処理)] ;申請書参照	実・ 継	(前回判定どおり) 実) [伊予柑: 樹勢強化による 着果安定及び果実肥大促進] ・ 3月; 土壌灌水 + 4月~9月; 立木全面散布. ・ 灌水; 0.1ℓ/a <500~1000倍液> 散布; 5,000~3,000倍液 <25~50ℓ/a>、1ヶ月毎に 4~6回. 継) ・ 効果の確認. (・ 試験実施中).
7. P P - 3 3 3 フロアブル剤 (パ・ウンティフロアブル) パ・クロフトラゾール 21.5% [ゼネカ]	ウンシュウ ミカン			<異議申請> (前回判定) 実) [ウンシュウミカン: 新梢伸長抑制] ・ 1月下旬~新梢発芽5mm以下. ・ 500~250倍1回散布. ・ 立木全面散布. 注) ・ 樹勢の弱い木には使用しない. 継) ・ 処理時期及び濃度の確認.	実・ 継	実) ・ 実) [ウンシュウミカン: 新梢伸長抑制] ・ 1月下旬~新梢発芽5mm以下、 (露地; 1月下旬の新梢発芽前 より可能). ・ 500~250倍1回散布. ・ 立木全面散布. 注) ・ 樹勢の弱い木には使用しない. 継) ・ 処理時期及び濃度の確認.
8. ジベレリン 水溶剤 (ジベレリン協和粉末) (ジベレリン明治) (ジベレリンTM顆粒) ジベレリン 3.1% [日本ジベレリン研究 会; 協和醗酵工業]	ボン カン	適用性 継 続	<静岡柑試>、 <愛媛果試>、 <鹿児島果試> (3)	[水腐れ防止] ①着色始め~1分着色期 0.5ppm ② 同 1.0 ③3~4分着色期 0.5ppm ④ 同 1.0 ;枝別散布 <余分な薬液は振るい落とす> 対:無処理	— —	(・ 試験実施中).
	長門エ ズキチ (無核 ;施設)	適用性 継 続	山口萩かん試 (1)	[着果安定] 開花期~落弁期 ; 25、50ppm ; 果房散布 対:無処理	実・ 継	実) [長門エズキチ: 着果安定 (結実率の向上)] ・ 開花期~落弁期. ・ 50ppm、1回散布. ・ 花又は果実散布. 継) ・ 25ppmについて効果の確認.